

四日市が舞台の小説たち

禁帯出以外の資料は貸出できます。
貸出希望の場合は職員にお申し出ください。



近現代編

	タイトル	著者	出版社	出版年	場所	分類番号
1	帰還 RETURN	堂場瞬一	文藝春秋	2019	地域/成人	L936/913.6
四日市市を舞台に事件が起こる、長編ミステリ。						
2	犬がいた日々(小説推理収録)	伊吹有喜	双葉社	2018~	郷土	913.6
四日市高校がモデルの小説。小説推理2018.8月号~2019.5月号連載。 禁帯出						
3	冷血 上・下	高村薫	毎日新聞社	2012	成人	913.6
登場人物の出身が四日市市。作中で情景が描かれる。						
4	東への鉄路 上・下	木本正次	学陽書房	2001	地域	L936
近鉄線を創るまでのノン・フィクションノベル。熊澤一衛氏も登場する。						
5	ケイゾク 台本 シーズン巻	西萩弓絵	角川書店	2000	成人(書庫)	912.7
テレビドラマの台本。第1話の舞台として四日市市が登場する。						
6	タイムスリップコンビナート	笹野頼子	文藝春秋	1994	地域/郷土	L936/913.6
郷土作家笹野頼子が出身四日市をモデルとして書いた作品。						
7	四日市大学環境情報学部 Dr.新田ゼミ	新田義孝	北星堂書店	2005	地域	L519
四日市大学の「新田ゼミ」の様子を書籍化						
8	廃兵さん	水谷英三	風媒社	2011	地域	L936
四日市出身者の自伝的小説。戦前~戦後						
9	遠い接近(松本清張全集39)	松本清張	文藝春秋	1982	成人	913.6
作中で四日市、湯の山を舞台に物語を展開させる。						
10	罪の量	成井透	青柿堂	1986	地域	L936
四日市公害を題材とした小説。 禁帯出						

江戸以前

	タイトル	著者	出版社	出版年	場所	分類番号
1	江戸萬古の瑞雲	鳴神響一	幻冬舎	2018	地域	L936
萬古焼の始祖である沼波弄山が登場する時代ミステリ。						
2	はやぶさ新八御用旅 東海道五十三次	平岩弓枝	講談社	2001	地域/成人	L936/913.6
東海道を舞台とした時代小説。途中で四日市宿が舞台となる。						
3	郷土秘話 港の出来るまで	大鳥重敬	三重公論社	1956	地域	L28
四日市の偉人である稲葉三右衛門を描いた小説。築港を描く。						

郷土作家が描く四日市

丹羽文雄
「ある喪失」「豹と薔薇」「菩提樹」「菜の花時まで」
田村泰次郎
「渴く日日」

図書館2階郷土作家コーナー
で貸出できます!!

など...

その他、四日市に関する文学に関しては、以下の資料でも確認できます。

	タイトル	著者	出版社	出版年	場所	分類番号
1	発掘 街道の文学 四日市・楠編	志水雅明	伊勢新聞社	2,002	地域	L902
2	発掘 街道の文学3 四日市・湯の山編	志水雅明	伊勢新聞社	2006	地域	L902